

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	すてっぷペーす
住 所	茨木市駅前 3 - 7 - 1 4
電話番号	072-665-9140

事業所番号	2714201668
管理者名	佐藤 誠
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 摂津市鳥飼 実施日程 R7.4. 1～R8.3.31 実施した生産活動・施設外就労の概要 電源ボックスの組立、検査 利用者数 等 7名	<活動の様子>   
<目的> 将来的な障害者雇用を目指し、一部の作業を受託。 技術が必要な作業のため慣れるまで時間がかかりましたが指導の下、習得できました。	
<成果> 実施してみて利用者自身が自信を持って働いていただけています。職員さんともコミュニケーションがとれ不良品が出荷されないようにできている。 課題としては体調不良や休むなど安定して週 5 回入れない。	

連携先の企業等の意見または評価

職業指導員に業務の依頼をして、利用者さんに研磨など加工の業務を落とし込んでくださるので、受け入れも負担なく出来ていると感じます。お願いした業務を真面目に取り組んでくださり、成果も上がっております。 今後の課題としてはお客様へダイレクトに届く商品を取り扱っていただいているので、引き続き一つ一つ丁寧に取り扱っていただければと思います。人で不足の時代に労働力として助かります。			
連携先企業名	株式会社 摂津化成	担当者名	田辺

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	すてっぷべーす
住 所	茨木市駅前 3 - 7 - 1 4
電話番号	0 7 2 - 6 6 5 - 9 1 4 0

事業所番号	2714201668
管理者名	佐藤 誠
対象年度	7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：事業所内 実施日程：2026年2月5日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 金銭管理を適正に行うための勉強会 参加者 1 名	<活動の様子>
<目的> 一般就労に向けて収入の適切な管理を学ぶ。 本人の障害の悪化による破産等を防ぐ 自分が欲しい物と収入のバランスを自覚する	
<成果> 就労による収入管理の方法がわかった 体調不良による浪費を防ぐコツがわかった 就職してお金を受け取る自立のポイントが理解できた	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

弊所で後見業務などを行なって習得した財産管理の方法等を事業所様にお伝えしました 就労訓練や一般就労して得たお金の管理から通所支援が難しくなる現状を事前に聞いたので 研修内容に盛り込み、利用者との勉強会で役立ててもらいました。	
連携先企業（担当者）	戸根行政書士事務所 戸根裕士

利用者からの意見・評価

お金の管理の方法がわかり、無駄な浪費を減らせると思います 金銭管理が社会的自立に大切なことがわかりました 金銭管理がわかったので働くモチベーションが上がりました

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	すてっぷべーす
住 所	茨木市駅前3-7-14
電話番号	072-665-9140

事業所番号	714201668
管理者名	佐藤 誠
対象年度	令和7年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		15点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
155 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間											
前年度（ 7年度）											
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間		27,981	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数		5,989	人	利用者の1日の平均労働時間数		4.501	時間
(Ⅱ) 生産活動											
会計期間（ 4 月～ 3 月）											
前々々年度（ 5 年度）											
生産活動収入から経費を除いた額		40,964,550	円	利用者に支払った資金総額		40,510,228	円	収支		454,322	円
前々年度（ 6 年度）											
生産活動収入から経費を除いた額		42,304,361	円	利用者に支払った資金総額		41,141,242	円	収支		1,163,119	円
前年度（ 7 年度）											
生産活動収入から経費を除いた額		35,304,361	円	利用者に支払った資金総額		32,738,237	円	収支		2,566,124	円
(Ⅲ) 多様な働き方											
前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）											
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律					
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☐			◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☐			在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒					
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件					
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒			◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒			◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐					
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項								
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒			◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐								
(Ⅳ) 支援力向上											
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）											
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ					
◎研修計画を策定している ☒			◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐			◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒					
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒			※研修、学会等名			※先進的事業者名					
※研修名 虐待防止			実施日 月 日			実施日/参加者数 月 日 人					
研修講師 今井 司			※学会誌等名			※他の事業所名 ワークホームSDA					
実施日・受講者数 5月 17日 6人			掲載日 月 日			実施日/参加者数 7月 3日 2人					
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置					
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☐			◎職員の人事評価制度を整備している ☒			◎ピアサポーターを配置している ☐					
※商談会等名			◎当該人事評価制度を周知している ☒			◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐					
主催者名			人事評価制度の制定日 7年 4月 1日			※配置期間 月 日～ 月 日					
日時 月 日			人事評価制度の対象職員数 6 名			就業時間					
内容			うち昇給・昇格を行った者 6 名			職務内容					
			当該人事評価制度の周知方法								
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等								
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐			◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐								
※評価を受けた日 月 日			※認証を受けた日 月 日								
第三者評価機関			規格等の内容								
(Ⅵ) 経営改善計画											
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☒											
※受理日 5 年 4月 25日											

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。